

子育てしやすい まち・仙台へ

力をあわせましょう



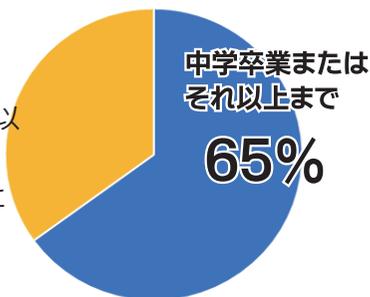
医療費を中学生まで無料に

多くの政令市では、通院も入院も中学生まで無料です。ところが仙台市は、通院が小学3年まで（入院は中学3年まで）。3歳以上は初診500円の負担、さらに一定の所得以上の家庭は、助成が受けられません。

仙台市でも中学生まで医療費ゼロにさせましょう。

※中学卒業またはそれ以上まで助成する自治体は、10年間で103倍に増えました。

全国市区町村の通院費助成



学童保育の施設整備を

放課後に子どもたちが通う学童保育。仙台市では、児童館児童クラブがその役割を担っています。今年度、小学校3年生までの希望者は約8000人、昨年より1000人増えました。どこでも、ぎゅうぎゅうづめです。

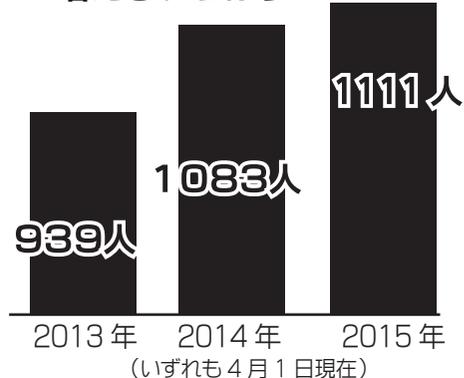
希望する子どもが全員通える、遊びと生活の場にふさわしい施設の整備と放課後支援員の配置を急ぐときです。

保育所をもっと増やそう

4月1日時点で、希望する保育所に入れない待機児童は1000人以上もいました。希望者の多い、0歳から就学前まで通える保育所を思い切って増やさなければ、待機児童は解消できません。

ところが仙台市は、市立保育所を約半分に減らす計画を推進しています。認可保育所を増やし、待機児童をゼロにしましょう。

保育所の待機児童は
増えるいっぽう



「子ども署名」に
ご協力ください。

奨学金制度をつくろう

奨学金の現実をご存知ですか？市内の多くの学生が、卒業時に300万～500万円もの借金を背負うことになっています。政府は、有利子奨学金を拡大し教育ローン化を進めています。

他の政令市では、20市中10市で返還不要の給付型奨学金制度を独自につくり、若者を支援しています。ところが、独自の奨学金制度をもたない仙台市。「学都仙台」の名が泣いています。

高校生、専門学校生、短大生、大学生向けの、給付制（返還しなくてよい）奨学金制度をつくらせましょう。



他都市の奨学金制度（返還不要）の例

神戸市…月2万円

（自宅外から通う大学生）

札幌市…月9千円

（大学生。他にも大学の入学支度金として2万円）

奨学金の返済が若者の人生を狂わせている…

（共産党が市議会で取り上げた事例）

○…市内の私立大学に通う男子学生は、月8万円支給の奨学金を4年間利用すると、返済額は元本だけで380万円、利息込みで520万円。月2万1000円を20年間、42歳までかかって返す。

○…月12万円の奨学金を利用している学生は、卒業時、元本と利息を合わせ1,160万円もの借金を背負う。

少人数学級の拡大を

現在は、小1、小2、中1だけが35人学級です。2017年度には、クラス編成などの権限が、県から仙台市に移譲されます。今から、毎年35人学級の学年を拡大させましょう。

特別支援教育の充実、特別支援学校の増設を

特別の支援を必要とする子どもは、対象も拡大され増え続けています。特別支援学級や学校の充実が求められています。市内の子どもたちが通う県立の光明・名取・利府支援学校は、音楽教室や廊下まで教室にする、校庭もつぶしてプレハブを建てるなど、すでに過大・過密の状況です。市には市立鶴ヶ谷特別支援学校がありますが、政令市で一つしか持っていないのは仙台市だけです。県に求めると共に、市立の特別支援学校を実現させましょう。

山形県

小・中学校全学年に1学級21~33人を導入

秋田県

小学1~4年、中学1~3年に30人程度学級を導入

福島県

小・中学校全学年に1学級30人程度学級を導入

日本共産党仙台市議団
お気軽にご相談ください
☎214-8786（仙台市役所内 日本共産党控室）



嵯峨サダ子
太白区



ふなやま由美
太白区



花木則彰
青葉区



すげの直子
青葉区



ふるくぼ和子
泉区



高見のリ子
宮城野区



庄司あかり
若林区